

きずな新聞 5月号

八十八夜の別れ霜と申します。これからますます気候もよくなってまいりますね。すがすがしい若葉の季節、大いに英気を養いたいものですね。



イースター

イースターとは「復活祭」のこと。キリストが復活したお祝いです。日本でも定着しつつあるイースター、今年はイースターエッグやイースターバニーを作り、エッグゲームを楽しみました。



なぜ卵かというと、新しい命が誕生する卵は生命や復活の象徴とされる。

うさぎは一度にたくさんの子どもを産み、1年に何度も妊娠と出産を繰り返すので、子孫繁栄の象徴とされる。

作品展示

ご利用者の奥様、政子様のパッチワークの作品です。作品は販売していますので興味のある方はお声をかけてください。

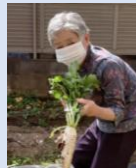


野菜の収穫



暖かくなり、冬の寒さに耐え抜いた野菜を続々収穫！畑の準備も始まっています。

キエー口で生ごみをたい肥にします



桜

今年は気候が良く桜も早く終わりました。桜を見逃したご利用者様もいらっしやるので、パーティーを桜を咲かせ、桜餅を作り、4月の誕生日を祝いました。



見学・体験

いつでもOK!

お気軽にご相談ください TEL049-256-6886
 デイサービスセンターきずな ふじみ野市西

令和5年5月印刷